

# 協議会だより

DHA・EPA協議会  
〒151-0062  
東京都渋谷区元代々木町 32-7  
一般財団法人日本水産油脂協会内  
TEL & FAX: 03-3469-6931  
URL: <http://www.dhaepa.org/>  
E-mail: [dha\\_epa@par.odn.ne.jp](mailto:dha_epa@par.odn.ne.jp)

タマ生化学株式会社 渡辺 剛

2019年5月1日より新元号「令和」となりましたが、これは「万葉集」の「梅花の歌」からの出典とのことです。万葉集は日本最古の歌集で奈良時代にまとめられ「梅花の歌」の作者は大伴旅人と言われています。

万葉集は、約4500首の歌が収められており、幅広い階層の人々が読んでいたため、当時の人々の暮らしが分かる資料としても重要視されています。当然、当時の食生活に関しても多くの情報があり、万葉集で詠まれている魚は8種類で、鮎(アユ)、鮒(フナ)、鱸(スズキ)、鮪(マグロ)、鰻(ウナギ)、鯛(タイ)、鰹(カツオ)と都奈之(ツナシ:コノシロ)で、その中でも鮎が最も多く登場するとのことです。

鮎は、地域や成長過程によって呼び方が殆ど変わらない魚だそうで、その容姿の美しさと食味の清らかさから清流の女王とも称えられています。サケ目アユ科アユ属アユの一科一属一種で北海道南部から沖縄本島を含めた日本全土に生息しており、縄文遺跡からは骨も発見されています。また多くの日本画にもアユが描かれており、日本人には確かななじみ深い魚だと言えます。さらに、別名香魚とも言われ、以前は天然ものと養殖ものを選別するには香りで分かると言われていましたが、最近では養殖技術の進歩から区別が難しくなっているそうです。栄養成分的に脂質はあまり多く含まれていませんので、魚油の摂取には向かないかもしれませんが、これから旬の夏を迎えますので、ちょっとこのあたりも気にして、「令和」最初の夏を楽しんでみてはいかがでしょうか。

《幹事会のうごき》 平成31年4月12日(金)15:00~17:00に一般財団法人日本水産油脂協会新館において平成31年度第1回幹事会が開催された。

- ・第22回通常総会資料が、事務局より提示され了承された。
- ・改めて、公開講演会講師について検討した。
- ・研修会の訪問先として、明治なるほどファクトリー守谷(株式会社 明治 守谷工場)を訪問することにした。開催日が近づきましたら、改めて会員各位へは詳細をご連絡いたします。

## 《2019年3月の魚油の輸入》

出典:財務省貿易統計

2019年3月			2019年1月~3月		
輸入量(トン)	金額(千円)	単価(千円/トン)	輸入量(トン)	金額(千円)	単価(千円/トン)
1,873	533,082	284.6	3,643	963,670	264.5

## 《魚油の国際価格》 (単位:US\$/トン)

出典:OIL WORLD

	2019年3月	2019年2月	2018年3月
Fish oil, any orig, cif N.W. Eur	1,625	1,650	2,100

## <情報>

ペルー中部から北部のアンチヨビー漁が5月4日に解禁されました。漁獲枠は210万トンでバイオマスは700万トンと推定されています。昨年は4月12日に解禁され、漁獲枠が331万7千トンでしたので、今年は約4割減になります。